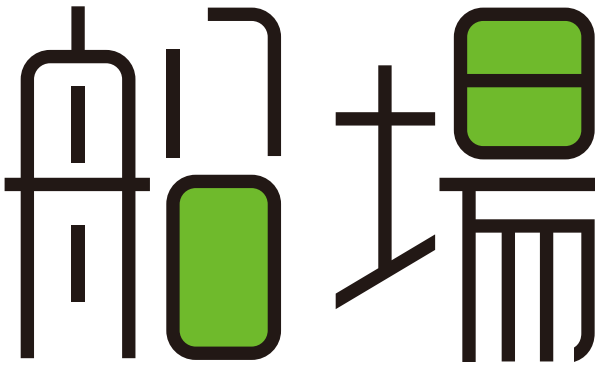


ええもん発見!!

H O P E ゾーン



船場地区HOPEゾーン協議会NEWS

発行日：2016年3月31日

発行者：船場地区HOPEゾーン協議会

編集：船場地区HOPEゾーン協議会NEWS部会

vol.17



船場地区HOPEゾーン事業

平成27年度 まちなみ修景工事が完成しました!

船場地区のまちなみガイドライン「船場のまちなみ作法～三休橋筋編～」に沿った修景が完成しました。
今年度は、協議会で提案する三休橋筋のまちなみづくりの合言葉『緑とガス灯が映えるまちなみ』にふさわしい、素敵な修景が2件実現しました。



INOYA BLDG (イノヤビルディング)

備後町3-2-13 map A

修景概要

ビルの新築に合わせ、低層部分のタイルに三休橋筋のガス灯に調和したアースカラーを使用しました。レンガ調のボーダータイルが、三休橋筋のガス灯や緑によく映えます。重要文化財である綿業会館の斜め向かいに、船場の新たなランドマークが生まれました。

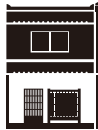


旧岡島新聞舗 北浜出張所

北浜3-3-14 map B

修景概要

長屋の名残を活かした佇まいに、屋根瓦や風情のある大阪格子をとりつけることにより、三休橋筋の上質で落ち着いた雰囲気とぴったりな修景が行われました。格子から漏れる光や間接照明によって、夜の三休橋筋がガス灯とともに演出される日が楽しみです。今後は店舗(飲食店)として活用される予定です。



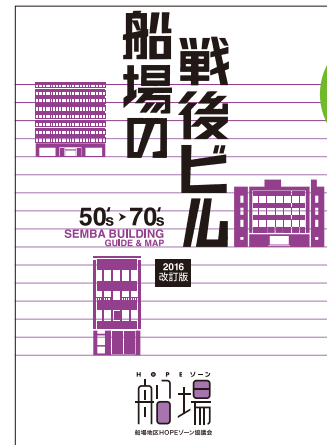
Before



After

「船場の戦後ビルMAP」2016改訂版を発行しました!

近代建築や木造建築に比べて、まだまだその価値は知られていないものの、戦後ビルは復興期から高度経済成長を経て、大阪万博を迎えるまでの時代を象徴する魅力いっぱいのビルです。平成21年の初版発行後、残念ながら姿を消してしまったビルもあるため、今回新たなビルの解説を加えた改訂版を発行しました。戦後ビルの魅力を紹介するコラムも新たに追加され、読み応えたっぷりの「船場の戦後ビルMAP」。船場のまち歩きのおともにどうぞ!



NEW

1部100円(実費相当 活動賛助金として)でお渡しています。

修景補助制度について

大阪市まちなみ修景補助制度とは?

まちなみガイドライン「船場のまちなみ作法」で提案している、まちなみづくりの実現に向けた大阪市のサポート策です。

- ・近代建築の再生・活用に関する修景整備
- ・通・筋、エリアの個性を活かしたオープンスペースや建物の修景整備

に取り組まれる際に、一定の要件を満たせば、その工事費の一部を市が補助するというものです。

お問い合わせ先
大阪市都市整備局住宅政策課(まちづくり事業企画グループ)
Tel.06-6208-9211まで



平成27年度 活動報告

恒例となった秋のイベント「船場博覧会2015」に加え、北船場ゆかりのひな人形をめぐっていただく「春の船場博覧会2016～船場のおひなまつり～」を昨年に続き開催しました。そのほか、まちなみの修景事例集vol.2や船場の戦後ビルMAP2016改訂版を発行するなど、今年度も協議会活動を多くの方にPRすることができました。

イベント報告

船場地区HOPEゾーン協議会イベント 船場博覧会2015

平成27年11月17日(火)～23日(月・祝)の7日間「船場博覧会2015」を開催しました。今年は、フォトグラファー・奥脇孝一氏とアートディレクター・シマダタモツ氏による船場のまちなみ写真展「感じるままの北船場」を開催。今までとは違った船場の姿をお届けしました。また、セミナー、対談、まち歩きツアーといった様々なプログラムを通じ、多くの方々に船場の魅力に触れていただくことができました。紙面の都合上、全て掲載できないのが残念ですが、一部ここに報告いたしますとともに、ご参加、ご協力いただいた皆様にあらためて御礼申し上げます。

メイン会場 辰野ひらのまちギャラリー

企画展1 船場「いま」「むかし」展 Vol.8 感じるままの北船場

フォトグラファー・奥脇孝一氏の写真を題材に、アートディレクター・シマダタモツ氏が北船場を表現。船場の見方が少し変わるような、そんな写真の数々に多くの方が見入っておられました。サブ会場の田辺三菱製薬株式会社でも展示しました。



セミナー

クリエイターが語る レンズを通して見た 北船場

ゲスト：奥脇孝一、シマダタモツ
聞き手：澤田 充

国内外で活躍するお二人に、それぞれから見た船場について、エピソードを交えながらお話を伺いました。



ツアー

船場の魅力的な建物を見学するまち歩きツアー。今回はHOPEゾーン事業修景建物を中心に4つのツアーを開催しました。



戦後ビルツアー



道修町通ツアー



高麗橋通ツアー



修景ツアー

春の船場博覧会2016 船場のおひなまつり

開催報告

「春の船場博覧会～船場のおひなまつり～」を平成28年2月26日(金)～3月3日(木)に開催しました。船場ゆかりの名家(新井家・鷹岡家・生駒家・芝川家・別所家)に伝わる雛人形の特別展示を中心に、写真展やコンサート等を開催し、連日多くの方に参加頂きました。船場地区HOPEゾーン協議会では、秋の船場博覧会で好評いただいた「感じるままの北船場」を田辺三菱製薬本社ビルで再展示し、訪れた方に船場のまちなみの魅力をお届けしました。



新井家・鷹岡家のお雛さま(会場：伏見ビル)



別所家のお雛さま(会場：少彦名神社)



パネル展「感じるままの北船場」



五人囃子の演奏(会場：芝川ビル)



船場博覧会2015のポスターと“缶バッジ”

企画展2 「これはおもしろい！」 大阪弁川柳展2015

「NAMBAnan'nan大阪弁川柳コンテスト」受賞作から厳選された作品を展示。「船場らしさ」が感じられる作品のほか、「爆買い」など旬の話題をテーマにしたものも取り上げ紹介しました。

対談 大阪弁川柳の愉しみ方

講師：大西泰世[川柳作家]
池田吉孝
[大阪弁川柳コンテスト主宰・高麗橋二丁目振興町会会長]

今年の受賞作や船場らしい川柳について、時代背景も絡めながら、親しみやすい大阪ことばで楽しく解説して頂きました。



企画展3 「船場の老舗 沢の鶴と船場平野町」歴史展

2017年で創業300周年を迎える沢の鶴株式会社。発祥の地は船場平野町でした。灘本流の酒「清酒 沢の鶴」の歴史と伝統の酒造りを、貴重な資料とともに紹介しました。



歴史展：船場の老舗 沢の鶴と船場平野町

企画展4 船場のみんなが こんにちは

船場で活動する各種団体の取組みをパネルで紹介しました。

映像上映 船場ことば劇場

「船場ことば」の保存・継承に尽力された清水路子さん(故人)の功績や貴重な資料の展示とともに、「伝統を守るなにわの会」が演じるお話を上映しました。



映像上映：船場ことば劇場

部会報告

近代建築等部会

リーダー 大西弘薫

今年度は戦後ビルMAP改訂にあたり、新たに掲載するビルを部会の皆さんで検討しました。戦後ビルを始めとする船場の建物は、その価値や魅力が十分に伝わらず、時代の流れの中で取り壊されてしまうものも少なくありません。少しでも多くの方に船場の素敵な建築を知っていただけるよう、今後も尽力していこうと思いますので、ご協力をお願いいたします。

道修町部会

リーダー 別所俊顕

昨年度に修景が実現した、田辺三菱製薬株式会社では史料館がオープンし、道修町通も賑わいがでて参りました。その中で、道修町通一帯の製薬会社を中心に、THE道修町倶楽部が発足しました。船場地区HOPEゾーン協議会では、THE道修町倶楽部をはじめとする船場で活動する団体としっかり連携を図るとともに、今まで培ってきたまちなみづくりへの思いや理念を、しっかり伝えていきたいと思っています。

三休橋筋部会

リーダー 宿谷良一

三休橋筋の2件が今年度の「まちなみ修景」の実績です。HOPEゾーン協議会の「船場のまちなみ作法」に沿って修景されました。ガス燈や柵の木々は、広い船場でも三休橋筋で見ることのできないまちなみです。これらを活かした修景により、三休橋筋はより一層歩いて楽しいまちになりました。ニュースが発行される頃には、芽吹き始めた柵の木もその完成を祝してくれることでしょう。

役員からの ひとこと

おほし たつお
大橋達夫
会長

昨年は船場地区で道修町倶楽部、船場倶楽部が創立されました。協議会も8年が経過し残り2年となり、「船場のまちなみづくり」を継続するために皆様と考える年に入ったと思いますので、上記倶楽部との連携を含めご協力をお願いします。

はしもと ひでお
橋本英男
副会長

春の船場博覧会2016に参加し、船場のお雛様を見て廻りました。芝川ビルでは、船場の古い写真に接し楽しかったです。HOPEゾーン協議会のプログラムでは、懐かしい映像や写真に出会える楽しさがあります。

かわかみ じゅん
川上潤
副会長

二月に催される春の船場博覧会を皮切りに一年を通じてたくさんイベントが開催されるようになって参りました。多くの方々から船場の街を楽しんで頂ける様に皆様とともに協議会の活動を進めていきたいと思っています。

べっしょ としあき
別所俊顕
事務局長

年2回の船場博覧会も定着し、気が付けば協議会も設立して8年が過ぎようとしています。協議会設立10年目のシンボルイヤーに向けて、船場のまちを引き続き盛り上げていきたいと思っています。各位のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

むらし さち
村橋紗知
会計

平成27年度も皆様には、協議会へのご登録ご賛助、ご更新手続きいただきまして誠に有難うございました。多くの方々、会社、老舗名店のご協力ご参加で秋と春の船場博覧会が内容多彩になりました。今年度も楽しみにです。

いけだ よしたか
池田吉孝
理事

HOPEの事業によって、ハード面での修景が整っていくに限らず、「船場博覧会」秋の本編及び春編などによってソフト面でも船場にまつわるものが整理され盛り上がりを感じられます。今一層頑張ります。ご協力をお願いします。

いけなが ひろあき
池永寛明
理事

江戸から昭和にかけて日本の中心地であった船場。平日のみならず休日の風景が大きく変わりつつあります。船場に働く人にとって、住まう人にとって、船場という地域価値の創出に貢献したいと考えております。

おかもと ひろのり
岡本浩典
理事

本年度は三休橋筋ガイドラインを活用された建物が2棟ありました。1棟は新築の自社ビルと住居、もう1棟は長く新聞の配達所でした。これがオシャレな町家改装されました。ガス燈が灯る素敵な街並を散策してみてください。

こにし てつお
小西哲夫
理事

国際人になるには、自国の文化を知ることが一番大事です。日本は古いことから新しいことまで残っている唯一の文明国です。テレビ、雑誌なども良いですが参加するとまた違った側面から見えます。小西では、庶民を支えた煎茶・武家文化の抹茶等の会を中心に色々なイベントを催しております。

さわだ みつる
澤田 充
理事

今年の私のテーマは、「ローカル」。船場により焦点を当てた活動をしていきたいと考えています。船場博覧会も益々みなさまの期待が大きくなっているのを感じ、船場の人が愛着を持てるローカルを深研していきます。

しゅくたに りょういち
宿谷良一
理事

昨年秋、全日本・食学会が全国の有名シェフを集め、船場の料理人達と「食フェスティバル」で腕を競い合いました。たった一日の開催でしたが、目標千人を超え行列ができた程です。これも船場の地、中でも三休橋筋が魅力的に変身しつつある表れかと大変嬉しく思っています。

おおにし ひろのぶ
大西弘薫
理事

昨年の8月に就任して早や半年。船場博覧会などを通して、船場に暮らす人々や船場を訪れる方々に近代建築の素晴らしさや船場のまちの魅力改めて実感していただけるよう微力ながら発信し続けて参ります。

ひび てつお
日比哲夫
理事

三休橋筋ガス燈通りに続いて、北船場では、街路整備や無電柱化が進み、まちがすいぶん美しくなりました。「船場」を、世界に誇れる街並み形成に向けて力を合わせて粘り強く育てましょう。

あなたが撮った 船場のまちなみ写真を募集しています！

あなた自身で切り取った、船場の魅力的なまちなみの写真をお送りください！ 昔の写真も大歓迎!!

（平成28年6月30日
まで募集）

応募いただいた写真は、平成28年秋に開催予定の船場博覧会2016で展示予定です。

インターネット・SNSからご応募ください。詳細は下記特設ページか、QRコードよりご確認ください。詳しくは▶semba-hope.main.jp/sembaphotos/



ハッシュタグ
#船場HOPE



ええもん発見!! 北浜2丁目

31 光世証券本社ビル

こうせいしょうけん
ほんしやびる
北浜2-1-10

北船場の建築というと、大大阪時代に建てられた近代建築に注目が集まりがちですが、平成に入ってから建てられた現代建築のなかにも、優れたものが少なくありません。北浜駅近くの土佐堀川沿いに建つ、光世証券本社ビルもそのひとつです。1961年(昭和36年)に北浜で創業した証券会社の本社として、2001年(平成13年)に竣工しました。21世紀に完成したとは思えないクラシックな佇まいのビルを設計したのは、永田祐三と北野俊二という二人の建築家からなる、永田・北野建築研究所。特に永田祐三はクラシックとモダンを融合した独特のセンスを持ち、時代の流行とは一線を画する存在です。外壁は「レンガ調」のタイルではなく、イギリスから取り寄せた本物のレンガブロックで、特殊な工法によって積み上げられたもの。内部も素材には徹底的にこだわり、床の寄木細工や照明が映える天井の左官仕上げなど、極めて上質な空間となっています。



下写真提供: 光世証券

ええもん発見!! 北浜1丁目&北浜2丁目

32 五代友厚像

ごだいともあつぞう
北浜1-8-16 大阪証券取引所ビル前
北浜2-1-10 光世証券本社ビル エントランス前

NHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」では、ヒロインあさの成長を導く企業家として描かれた五代友厚。織田作之助は五代を「明治の指導者として、開発者として友厚の右に出るものはいない」と語っています。大阪の商人は明治になっても新たな事業に挑戦をせず、豪商は次々に倒れ、大阪の町は衰退をしていきました。幕末に欧州を歴訪した五代は、そこで得た知識をもとに、自ら鉱山、製藍、製銅など多くの事業を起こすとともに、「大阪株式取引所」や「大阪商法会議所」を創設し、産業振興、近代的産業の基盤づくりにつとめました。私利私欲ではなく、国を憂い、挑戦を続けた五代は、まさに大阪の育ての親、大阪の恩人。五代の設立した組織の一つである大阪取引所の前には、今も五代の銅像がたち、大阪経済を見守っています。五代像は、光世証券のエントランス前にもあるほか、彼の功績は、大阪企業家ミュージアムで展示紹介しています。



下写真提供: 光世証券

▶ ええもん発見は、地域の皆さん、会員の皆さんのご推薦からピックアップしてご紹介しています。お近くの役員又はメール info@semba-hope.main.jp にご意見をお寄せください。

協議会の活動に興味のある方へ 会員募集中

「船場」ならではの魅力を活かしたまちなみづくりをめざして、一緒に活動しませんか? 船場地区HOPEゾーン協議会では、具体的なまちなみづくり活動を進めていく上で、参加・協力・支援いただける仲間を募集しています。登録会員(登録料無料)もしくは、賛助会員(年会費必要)に登録いただいた方には、協議会の活動情報をお届けします。船場のまちなみづくり・まちづくりに興味がある!という方、ぜひ、ご登録ください。

会員のみなさまへ 更新手続きのお知らせ

賛助会員は年度毎の更新となっていますので、お手続きをお願いいたします。登録・更新の詳細につきましては、お近くの役員または、協議会ホームページ semba-hope.main.jp をご覧ください。

船場地区HOPEゾーン事業

第9回総会 開催のご案内

参加自由
無料

どなたでも
ご参加いただけます

日時: 平成28年5月20日[金]
19時開会(18:30開場)

場所: 辰野ひらのまちギャラリー (B1F)
(平野町1-5-7 辰野平野町ビル地下1階 地図参照)

主要内容(予定)

27年度活動報告・会計報告
28年度活動計画・予算計画
総会終了後、会場で平成28年度の
会員申込の受付を行います。



船場地区HOPEゾーン協議会

平成28年3月31日現在

役員一覧

会長	大橋達夫	集英連合振興町会 会長
副会長	橋本英男 川上 潤	船場連合振興町会 会長 今橋3丁目 町会長
事務局長	別所俊顕	少彦神社 名誉宮司
会計	村橋紗知	伏見ビル、ギャラリーもず
理事	池田吉孝 池永寛明 岡本浩典 小西哲夫 澤田 充 宿谷良一	高麗橋2丁目 町会長 大阪ガス株式会社 理事・近畿圏部長 三休橋筋商業協同組合 コニシ株式会社 取締役 北船場くらぶ 代表 株式会社ヤラクサ館 専務取締役 三休橋筋商業協同組合 事務局長 堺筋アメニティ・ソサエティ 事務局長 船場げんきの会 副代表世話人
	大西弘薫 日比哲夫	

船場地区HOPEゾーン事業対象エリア

[約126ha] ● 31 ● 32 ええもん発見!! ■ A B まちなみ修景

